経営比較分析表（平成30年度決算）

佐賀県　多久市

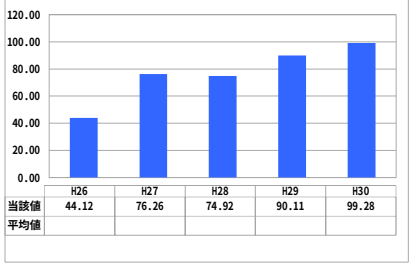
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F3	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	5.17	94.38	3,456

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
19,343	96.96	199.49
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
994	0.57	1,743.86

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

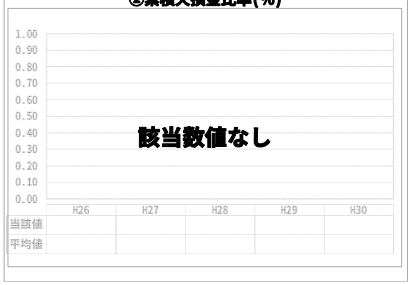
1．経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



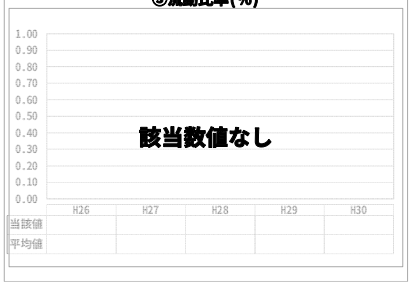
	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	44.12	76.26	74.92	90.11	99.28
平均値					

②累積欠損金比率(%)



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値					
平均値					

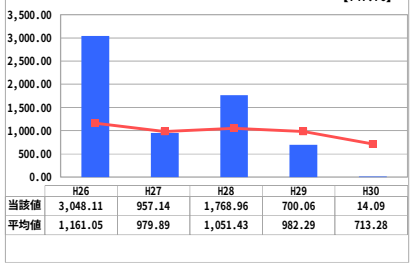
③流動比率(%)



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

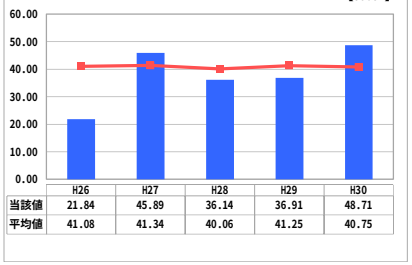
【747.76】



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	3,048.11	957.14	1,768.96	700.06	14.09
平均値	1,161.05	979.89	1,051.43	982.29	713.28

⑤経費回収率(%)

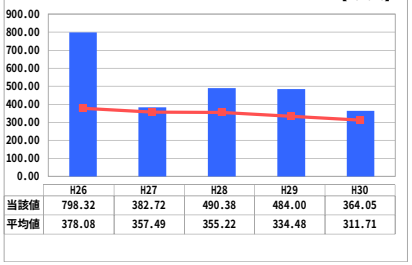
【59.51】



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	21.84	45.89	36.14	36.91	48.71
平均値	41.08	41.34	40.06	41.25	40.75

⑥汚水処理原価(円)

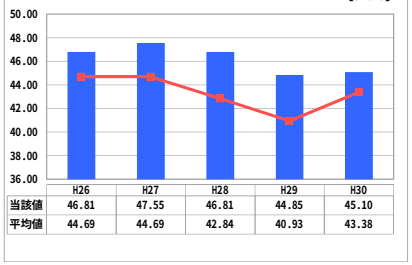
【261.46】



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	798.32	382.72	490.38	484.00	364.05
平均値	378.08	357.49	355.22	334.48	311.71

⑦施設利用率(%)

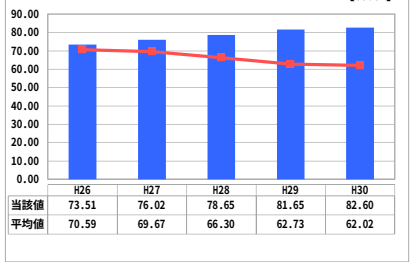
【52.23】



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	46.81	47.55	46.81	44.85	45.10
平均値	44.69	44.69	42.84	40.93	43.38

⑧水洗化率(%)

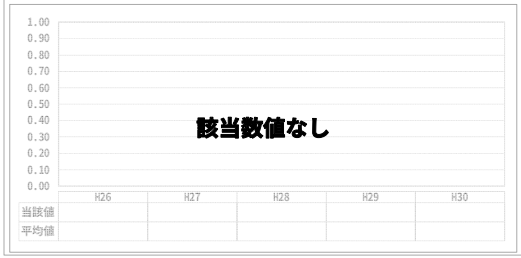
【85.82】



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	73.51	76.02	78.65	81.65	82.60
平均値	70.59	69.67	66.30	62.73	62.02

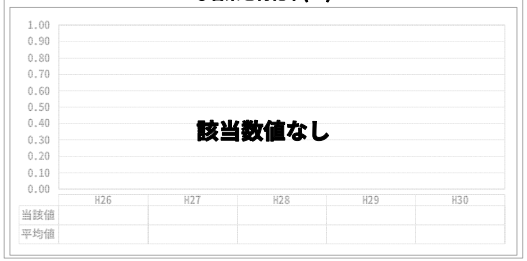
2．老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値					
平均値					

②管渠老朽化率(%)



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【0.02】

	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.07	0.02	0.03	0.00	0.04

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1．経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率については、前年比率に対し上昇した事から、ほぼ１００％を示している。今後も更なる改善に努める。
④企業債残高対事業規模比率については、前年度同様に減少しているが、事業完了から１５年が経過し、起債残高は年々減少している。
⑤経費回収率については、前年比で増加となり、類以団体平均を超える事が出来た。
⑥汚水処理原価については、汚水処理に係るコストを抑える事が出来たが更なる改善を図って行く。
⑦施設利用率については、供用開始から１５年目を迎えて、ほぼ横ばいの状況と言える。
⑧水洗化率については、事業完了から１５年を迎え、ほぼ横ばいの微増で推移している。

2．老朽化の状況について

平成１６年度の供用開始であるため、法定耐用年数を超える管渠は該当無しとなっている。
管路の点検については、必要に応じて実施している。

全体総括

汚水処理に係る費用を使用料以外の一般会計繰入金等に依存している状況であることから、令和２年４月から使用料単価（12.5%UP)の見直しを行い健全な経営を行う。
また、老朽化対策につきましては、令和元年度より長寿命化対策支援事業に取り組む事としている。